

## 1. 化学物質/調合剤および取り扱い会社

### 1.1 製品名称

製品名 : CHEMFIX EASF TOP

### 1.2 主要用途

化学物質調合剤の用途 : 接着系アンカー

### 1.3 取り扱い会社

会社 : ユニカ株式会社、東京都千代田区岩本町 2-10-6

受付窓口 : 03-3864-8711(9.00 AM - 5.00 PM)

### 1.4 緊急連絡先

: 03-3864-8711

## 2. 危険情報

### 2.1 化学物質/調合剤の分類

CLPによる区分 : Eye Irrit.2 H319; Skin Sens. H317

最も重要な悪影響 : 目に強い刺激を引き起こす。アレルギー性皮膚反応を起こすことがある。

### 2.2 ラベル表示

ラベル表示 :

危険情報 : H317 : アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。

H319 : 強い眼刺激。

危険絵文字 : GHS07 : 感嘆マーク



シグナル : 警告

予防フレーズ : P261 : 粉塵/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

P264 : 取扱後は皮膚をよく洗うこと。

P280 : 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

P302+352 : 皮膚に付着した場合 : 多量の水と石鹸で洗うこと。

P305+351+338 : 眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用して  
いて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

P333+313 : 皮膚刺激または発疹が生じた場合 : 医師の診断/手当てを受けること。

### 2.3 その他の危険性

その他の危険性 : 該当なし警告

PBT : 本製品は、PBT/vPvB 成分とはみなされない。

## 3. 成分情報

### 3.1 調合剤

#### \* 危険物質

ビニルトルエン-REACH 登録番号:01-21196222074-50-0000

EINECS	CAS 番号	PBT / WEL	CLP 分類	濃度範囲
246-562-2	25013-15-4	-	Acute Tox.4:H332; Asp.Tox.1:H304; Eye irrit.2:H319; Flam.liq.:H226; Skin Irrit.2:H315	3-10%

トリエチレングリコールジメタクリレート-REACH 登録番号:01-2119969287-21

203-652-6	109-16-0	-	Skin Sens. 1:H317	3-10%
-----------	----------	---	-------------------	-------

メタクリル酸ヒドロキシプロピル-REACH 登録番号:01-2119490226-37

248-666-3	27813-02-1	-	Eye Irrit. 2:H319; Skin Sens. 1: H317	3-10%
-----------	------------	---	---------------------------------------	-------

202-327-6	94-36-0	-	Eye Irrit.2:H319; Aquatic Acute 1:H400; Aquatic Chronic 1:H410; Org. Perox. EF:H242; Skin Sens. 1:H317	1-3%
N,N-ジイソプロピロール-P-トルイジン				
254-075-1	38668-48-3	-	Acute Tox. 2: H300; Eye Irrit. 2: H319; Aquatic Chronic 3: H412	<1%
パラ-ベンゾキノン				
203-405-2	106-51-4	-	Acute Tox. 3: H331; Acute Tox. 3: H301; Eye Irrit. 2: H319; STOT SE 3: H335; Skin Irrit.2: H315; Aquatic Acute 1: H400	<1%

#### 4. 事故時の応急処置

##### 4.1 応急処置の詳細

- 皮膚接触 : 皮膚に固着していなければ汚染された衣服を脱がせる。多量の石鹸水ですぐに洗浄する。
- 目への接触 : 15分以上水道水で洗浄する。医師に相談する。
- 経口 : 口内を水道水で洗浄する。医師に相談する。
- 吸入 : 新鮮な空気のある場所に移動させる。医師に相談する。

##### 4.2 主たる症状、急性および遅延性

- 皮膚接触 : 接触部が炎症を起こすことあり。
- 目への接触 : 炎症を起こすことあり。多量の涙が出るおそれ。
- 経口 : 口内および咽頭部等が部位が炎症を起こすことあり。
- 吸入 : 呼吸器が炎症を起こして呼吸がし難くなり、せきまたは喘鳴を引き起こす場合あり。
- 遅延性/急性症状 : 短期間の曝露により症状が現れるおそれ。

##### 4.3 即座に行う医学上の注意点

- 即座の処置 : 眼の洗浄を行なえるようにしなければならない。

#### 5. 消火処置

##### 5.1 消火剤

- 消火剤 : 火災状況に適した消火剤を使用する。

##### 5.2 成分および調合剤に起因する特殊な危険性

- 暴露危険 : 燃焼時に有毒なヒュームを放出する。

##### 5.3 消化者への助言

- 消火者への助言 : 独立した空気源をもつ呼吸装置を着用する。眼や皮膚を防護できる保護衣を着用する。

#### 6. 不測の事故防止処置

##### 6.1 身体への予防措置、保護具および緊急措置

- 身体への予防 : 本安全データシートの8章を参照のこと。屋外では風下から近づかない。また、危険な地点からは常に風上側を保つこと。汚染地域を定め立ち入らない。粉塵を出さない。

##### 6.2 環境への予防

- 環境への予防 : 下水や川へ捨てないこと。

##### 6.3 清掃および除去法

- 清掃法 : 適切な密閉容器に移す。

##### 6.4 参照する他章

- 参照する他章 : 本安全データシートの第8章参照。

---

## 7. 取り扱いおよび保管

### 7.1 安全な取り扱いへの注意点：

取り扱い注意点：吐出された製品に直接触れない。作業現場の換気を十分に確保する。狭い場所で使用しない。気中へ粉塵として拡散させない。

### 7.2 安全な保管条件

保管条件：販売する際は涼しくて換気の良い場所に保管する。保管庫では密閉を保つ。

適切な梱包：購入時の梱包状態を保つこと。

### 7.3 特殊な最終用途

特殊な最終用途：建設工事（SU19）

---

## 8. 暴露管理/人体保護

### 8.1 管理パラメータ

危険成分：過酸化ベンゾイル

作業場暴露限界

呼吸性粉塵

State	8 hour TWA	15 min. STEL	8 hour TWA	15 min. STEL
UK	5 mg/m <sup>3</sup>	-	-	-

P-BENZOQUINONE

UK	0.45 mg/m <sup>3</sup>	1.3 mg/m <sup>3</sup>	-	-
----	------------------------	-----------------------	---	---

DNEL/PNEC 量

DNEL/PNEC 確立されていない。

### 8.2 暴露管理

工学手法：作業現場の換気を十分に確保する。

呼吸保護：換気が不十分な場所では呼吸保護具を着用する。蒸気に対してタイプ A（EN141）のガス/蒸気フィルタを使用する。

手の保護：ネオプレン手袋、ニトリル手袋、バイトン手袋等といった EN374 における破損時間が 8 時間よりも長い材質の手袋を着用する。作業前に十分に確認を行うこと。

目の保護：保護めがねを着用する。

皮膚の保護：保護衣着用する。

環境対策：第 7 章に記載の工学手法を確実に実施すること。

---

## 9. 物理化学特性

### 9.1 物理化学特性基本情報

外観：ペースト状。

色：複数あり。

臭い：特色のある臭い

水への可溶性：非水溶性

相対密度：1.56

VOC：1.85 g/l

### 9.2 その他の情報

その他の情報：N1 試験法により懸濁液は不燃性に分類される。

---

## 10. 安定度と反応度

### 10.1 反応度

反応度：指定された輸送および保管条件下では安定している。

## 10.2 化学的安定度

科学的安定度 : 通常の状態では安定している。

## 10.3 危険反応の可能性

危険反応 : 通常の輸送および保管条件では危険反応はおこらないが、下記の条件、材料との接触により分解が発生する場合があります。

## 10.4 禁止条件

禁止条件 : 熱。

## 10.5 回避材料

回避材料 : 強酸化剤。強酸

## 10.6 有害分解物質

有害分解物質 : 高温にさらされると有害なヒュームを発生する。

# 11. 毒性情報

## 11.1 毒性情報

### 過酸化ベンゾイル

経口	ラット	LD50	2000	mg/kg
吸入	ラット	LD50	24.3	mg/kg

### N,N-ジイソプロピロール-P-トルイジン

経口	ラット	LD50	25	mg/kg
----	-----	------	----	-------

### パラ-ベンゾキノン

経口	マウス	LD50	25	mg/kg
経口	ラット	LD50	130	mg/kg
皮下脂肪	マウス	LD50	93800	$\mu$ g/kg

### 混合の関連影響

影響	ルート	基準
強い目の損傷/刺激性	OPT	危険度：予測値
呼吸/皮膚の増感	DRM	危険度：予測値

### 暴露経路と症状：

- 皮膚接触 : 接触部が炎症を起こすことあり。
- 目の接触 : 炎症を起こすことあり。多量の涙が出るおそれ。
- 経口 : 口内および通過した部位が炎症を起こすことあり。
- 吸入 : 呼吸器が炎症を起こして呼吸がし難くなり、せきまたは喘鳴を引き起こす場合あり。
- 遅延性/急性症状 : 短期間の曝露により症状が現れるおそれ。
- その他の情報 : なし。

その他の情報：なし

# 12. 生態環境情報

## 12.1 毒性

生態毒性：グレー触媒 B（主剤）

種	試験	量	単位
魚	98H LC50	>100	mg/l
魚	48H EC50	>7	mg/l
ミジンコ	48H EC50	>11	mg/l
藻類	72H ErC50	>60	mg/l

危険成分：過酸化ベンゾイル

藻類	72H ErC50	0.0711	mg/l
ミジンコ	48H EC50	0.110	mg/l
ニジマス	96H LC50	0.0602	mg/l

12.2 持続性および分解性

持続性および分解性 : 生分解性。

12.3 生化学的累積可能性

生化学的累積可能性 : 有機物中の生化学的累積はない。

12.4 土壤中の移動性

移動性 : 非水溶性。

12.5 PBT および vPvB 評価結果

PBT 認識 : 本製品は PBT/vPvB 物質とは認められない。

12.6 その他の悪影響

他副作用 : ごく軽微な生態毒性。

---

13. 廃棄に対する配慮

13.1 廃棄物処理方法

廃棄方法 : 適切な容器に入れて、廃棄専門業者に回収させる。少量であれば、反応硬化させて固形廃棄物として処理できる。

廃棄物コード番号 : 080412

包装物の廃棄 : 指定された埋立地に廃棄するか、他有害は器物処理法による。

注意 : 廃棄に関する法令の存在に注意が必要である。

---

14. 輸送情報

輸送クラス : 製品は輸送上のクラス分けする必要なし。

---

15. 法規関連情報

15.1 成分および混合物に適用される安全衛生環境規制／法令

特別な規制 : 該当なし。

15.2 化学的安全性評価

化学的安全性評価 : 成分および混合物に対する安全性評価は、メーカーにより行われたことはない。

---

16 他の情報

他の情報 : 本安全データシートはEU委員会規制番号 2015/830 に従い作成した。

触媒成分の活性酸素含有量は 0.99%

MAL Code: 1-5。

第2項および3項 : H226 : 引火性の液体および蒸気。

で使用したフレーズ : H242 : 熱すると火災や爆発のおそれ。

H300 : 飲み込むと生命に危険。

H301 : 飲み込むと有害。

H304 : 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。

H315 : 皮膚刺激。

H317 : アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。

H319 : 強い眼刺激。

H331：吸入すると有毒。

H332：吸入すると有害。

H335：呼吸器への刺激のおそれ。

H400：水生生物に強い毒性。

H410：長期的影響により水生生物に非常に強い毒性。

H412：長期的影響により水生生物に有害。

**免責条項：**上記の情報は、これまでの知識より正しいと思われるもので、すべてを含むわけではない。手引きとして使用された  
い。当社は本製品の取り扱いおよび接触によるいかなる損害に対しても責任を負わないものとする。

環境への配慮：未硬化の材料を廃棄してはならない。廃棄に際しては攪拌して硬化状態とすること。

**ユニカ株式会社**

東京都千代田区岩本町2-10-6

TEL: 03-3864-8711 FAX: 03-3864-7746